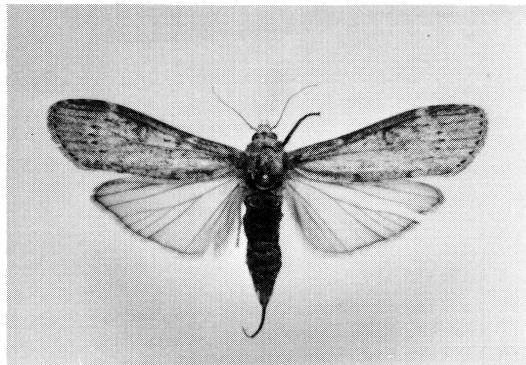


-短報- 和泉村で採れたハネナガツヅリガ(メイガ科)

下野谷 豊一*

Lamoria infumatella Hampson (Pyralidae) collected
in Izumimura, Fukui prefecture
Toyokazu SHIMONOYA

ハネナガツヅリガは日本産のツヅリガ中の最大種で、日本産蛾類大図鑑(1982)によれば、日本では九州、屋久島に分布し、屋久島には多産することが知られている。ところが意外とも思える奥越のダムで水銀灯に飛来したものを探集したので記録する。
分布から考えると今回のものは偶產種の可能性が高いが、当日は採集した2頭の他にも何頭か飛来しているのを確認しているので、土着していることも考えられる。同定ならびにいろいろと御教示賜った井上寛博士に深謝申し上げる。



Lamoria infumatella Hampson ハネナガツヅリガ(福井県未記録)
2♀, 大野郡和泉村長野, Oct 8, 1985 (1♀は井上博士所蔵, 1♀は筆者所蔵)

参考文献

- 井崎市左エ門(1970)；福井県蛾類目録，小浜昆虫同好会
井上寛ほか(1982)；日本産蛾類大図鑑，講談社
下野谷豊一(1985)；福井県昆虫目録，福井県，P346-388

* 福井市宝永3丁目31-12